令和６年度事業報告

事業概要

シルバー人材センターを取り巻く環境は大きく変化してきています。令和５年１０月１日にインボイス制度の導入、令和６年１１月１日に特定受託事業に係る取引の適正化等に関する法律(いわゆるフリーランス新法)の施行、さらに令和７年４月以降の公益法人制度改革と立て続けに法律等の改正・改革が実施されることとなりました。当センターではこのような変化に適切に対応しつつ事業を展開してまいりました。

会員の増強については、全国では数年来減少が続いていますが、当センターでは昨年度に引き続き僅かですが増加で終えることが出来ました。引き続き、毎月の入会説明会のほか各地区コミュニティーセンター等での出前説明会を実施し会員増強に努めてまいります。

一方、安全適正就業については、残念ながら事故ゼロとはならず、また、依頼者様から感謝の言葉を多くいただいている中で、苦情が数件届いています。事故・苦情については、センター職員が適切に対処し、また会員と都度再発防止策を検討し実施しているところです。ちなみに就業時の事故は、請負委任事業による賠償事故が５件(前年度比－１件)、傷害事故が３件(前年度比＋２件)発生し計８件、前年度比１件の増加となりました。一方、派遣事業における傷害事故は１件発生し、前年度と同数となりました。引き続き事故・苦情の絶無を期し、会員と一緒になって対策を講じてまいる所存です。

事業概要については、請負・委任の契約額は約３３０万円増加しましたが、派遣の契約額は約５００万円減少いたしました。最終的な契約額は前年度を約１．６百万円減少の１２９百万円で終えることができました。これもひとえにシルバー事業を支援していただいています倉吉市や発注者の皆様をはじめ関係各位のご支援の賜物と感謝申しあげます。

以下、諸事業の実施状況の概要を報告いたします。

１　会員拡大推進事業

令和６年度末会員数　　２６３人（男性　１６１人・女性　１０２人）

会　員　数　の　推　移　　（毎年３月３１日現在）

年　　度	令和６年度	令和５年度	令和４年度	令和３年度	令和２年度
会　　員　　数	２６３人	２６１人	２４８人	２５８人	２７６人
対 前 年 増 減	２人	１３人	△１０人	△１８人	△１５人
対 前 年 増 減 率	0.8%	5.2%	△3.9%	△6.5%	△5.2%
平　均　年　齢	７３．９歳	７３．８歳	７３．８歳	７３．６歳	７３．６歳

２　就業機会提供事業の推進

雇用によらない臨時的かつ短期的な請負・委任事業の実績は、契約金額は前年対比３．７パーセントの増加となりましたが、受注件数は、前年対比６．２パーセント、就業延人員は前年対比１．３パーセントの減少となりました。

また、雇用による労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実績は、受注件数は、前年と同件数、就業延人員は前年対比２０．３パーセント、契約金額は前年対比１２．６パーセントの減少となりました。

なお、職業紹介事業は本年度の求人、求職ともに０件でした。

事 業 実 績 の 比 較（請負・委任契約分）　（毎年３月３１日現在）

区　　分	令和６年度	令和５年度	増　　減	増　減　率
受　注　件　数	3,744 件	3,993 件	△249 件	△6.2%
就 業 実 人 員	217 人	214 人	3 人	1.4%
就 業 延 人 員	24,079 人	24,401 人	△322 人	△1.3%
契　約　金　額	94,111,009 円	90,736,474 円	3,374,535 円	3.7%
就　　業　　率	82.5%	82.0%	0.5%	－

事 業 実 績 の 比 較（労働者派遣契約分）　（毎年３月３１日現在）

区　　分	令和６年度	令和５年度	増　　減	増　減　率
受注（契約）件数	34 件	34 件	—	—
就 業 延 人 員	4,989 人	6,261 人	△1,272 人	△20.3%
契　約　金　額	35,139,584 円	40,203,991 円	△5,064,407 円	△12.6%

３　安全・適正就業の推進

安全・適正就業は、安全・適正就業委員会で決定した「安全・適正就業推進計画」に基づき、安全就業標語の募集及び就業現場の指導・点検のための「安全パトロール」を実施し、「指導改善報告書」を基に安全就業に努めました。

また、各職群班において安全対策員を中心に作成された「安全就業対策推進計画書」により安全対策を推進してまいりましたが、賠償事故は５件（前年度６件）と減少、傷害事故は、４件（前年度１件）と増加しました。

［安全パトロールの実施状況］

実施月	パトロール現場の職種と箇所
４月～３月 延１０回	剪定（２３）、草刈（８）、除草（２）、襖・障子（５）、計３８現場

［賠償事故発生状況］

事故発生日	作業内容	内　　容	賠償額
５月１６日	積込作業	剪定くずを車両に積み込む際に車庫の天井に当たった。	30,000 円
９月２日	水道検針	メーターボックスの蓋を占める際に足で行い蓋が割れた。	49,500 円
１１月１８日	草刈作業	刈払機で草刈の際に石が飛び窓ガラスを破損。	34,072 円
１２月９日	剪定作業	剪定中、三脚の上に置いていたトリマーが三脚を移動した際に水道栓の上に落とし水道栓が破損。	22,770 円
２月２９日	配布作業	刈払機で草刈の際に石が飛び車のガラス・ボディに傷をつけた。	100,000 円

［傷害事故発生状況］

事故発生日	作業内容	内　　容	性別・年齢、保険給付額等
１２月１９日	草刈作業	草刈中にバランスを崩し約２ｍ下の水路に飛び降り、左足踵を骨折。	男　７７歳 通院　８日 保険給付額　80,000 円
６月４日	水道検針	検針作業中に虫に刺された。	男性　７４歳 通院　　２日 保険給付額　4,000 円

９月１９日	剪定作業	剪定中に三脚から足を踏み外し、バランスを崩した際に右わき腹をグロックに打ち付けた。 右足打撲、右肋骨ヒビ。	男性　６０歳 通院　　６日 保険給付額　12,000 円

［傷害事故発生状況（労災保険適用）］

事故発生日	作業内容	内　　容	性別・年齢、保険給付額等
２月１０日	屋　内 軽作業	就業現場の事務所から工場へ向かう途中、通路が凍結していて転倒。頭部と背部を強打したため病院へ搬送され検査の結果異常なし。	男　６９歳 通院　４日 保険給付額　手続き中

４　普及啓発活動の推進

シルバー事業に対し、広く地域社会の理解と協力を得るため、１０月５日に「プロムナード公園」で会員及び役職員６２人の参加により、草刈・除草作業の社会奉仕活動を行い、シルバー事業の社会的意義を強くアピールしました。

また、全会員にセンター事業の動向等を周知する、事務局発行の「シルバーだより」は４回発行いたしました。

５　軽度生活援助事業及び育児支援の推進

倉吉市と委託契約を行っている倉吉市軽度生活援助事業は、弱い立場にある高齢者の日常生活を支えるための「家事・福祉サービス」とともに、個人家庭における洗濯・買物・炊事などの「家事サービス」、また、イベント会場等での「育児支援サービス」を行いました。

６　倉吉市介護支援ボランティア事業の推進

介護保険法に基づく地域支援事業として、高齢者の方が、介護ボランティア活動などを通して地域貢献や社会活動に参加することで、より健康で生きがいのある暮らしができることを目的した「倉吉市介護支援ボランティア事業」の管理機関として、「ボランティア会員」の新規加入研修会を開催いたしました。

また、会員拡大のためのチラシの全戸配布や「介護支援ボランティア受入機関」の拡大を行いました。

令和７年３月末現在の会員数は１２２人（前年度１１７人）となりました。

7　技能講習等の支援（高年齢者活躍人材確保育成事業）

鳥取県シルバー人材センター連合会による、中部地区の６０歳以上の高齢者を対象とした、就業するために必要な知識、技能を身に付ける技能講習・セミナー等が次の通り開催されました。

〔技能講習及びセミナー中部地区開催状況〕

講　習　名	日程	参加者数	ｼﾙﾊﾞｰ会員入会者数
草　刈　技　能　講　習	6月14日	９人	２人
剪　定　技　能　講　習	6月25･26日	５人	１人
障　子　張　替　講　習	9月12日	６人	０人
遺跡発掘調査講習	10月4日	５人	０人
ス　マ　ホ　講　習	11月22日	５人	０人
手作りかご編み教室（セミナー）	12月3日	８人	０人
計		３８人	３人